

会場ごとに異なる訓練が体験できます！

町会・自治会一丸で防災対策

各訓練会場



集団避難訓練、避難所開設訓練、各種防災資機材取扱訓練など

「もしも」の瞬間を疑似体験

メイン会場（第一小学校）



起震車による地震体験、煙体験、NTT 災害伝言ダイヤル、自衛隊による炊き出しなど

試食もできちゃいます

防災食育センター



避難者の受入訓練や、おにぎりや汁物の応急給食訓練

ボランティアの受入訓練

福祉センター



災害ボランティアセンターの開設訓練※見学のみ

高める防災力。

～福生市消防団長に聞く、防災訓練の大切さ～

防災訓練の経験が命を守る「何か」に役立つ

福生市で発生する自然災害は主に地震と洪水が想定され、建物崩壊や倒木、浸水などが起こります。有事の際は、私たち消防団も人命救助や消火活動などの後方支援を行います。が、市民約5万8,000人の命を守るには、行政と消防団だけでは限界があります。最終的には、皆さん一人一人の防災意識から成る自助・共助が大切です。とは言い、実際に災害発生時に適切な行動がとれる人は少ないもの。例えば、誰かを応急手当する時に、三角巾などを使って、迅速に正しく手当てできる人は多くはありません。防災訓練では、災害体験



福生市消防団長 **高橋晃司** さん

験だけでなく、このような実用的な知識も学べる内容となっております。福生市の防災訓練はまだまだ若い世代の方々の参加は多くはありませんが、訓練で得た知識・経験は、災害時の「何か」に必ず役立つ、その「何か」が皆さんの命を守ってくれます。お子さんと一緒に訓練に来るだけでもいいので、訓練会場にお越しください。

ご利用くださいインターネット会議中継

仕事や子育てなどで傍聴に出かけることができない方も、ご自宅のパソコン等で本会議の様子をご覧いただけます。

【配信内容】本会議のライブ映像と録画映像※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただけます。【アクセス方法】市ホームページから、福生市議会「インターネット中継」にアクセスして、ご覧ください。

【問合せ】議会事務局庶務係 ☎ 551・1523

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における都市ボランティア推薦者を募集します

都では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、大会の盛り上げの一翼を担う「都市ボランティア」の募集を開始しています。これに伴い、福生市で当該ボランティア希望者を募集し、東京都へ推薦します。

【活動内容】空港・主要駅・観光地・競技会場の最寄駅周辺およびライブサイトにおける観光・交通案内・観客案内等

【活動期間】オリンピック競技大会：2020年7月18日(土)～8月12日(水) パラリンピック競技大会：2020年8月21日(金)～9月9日(水)

【活動日数】5日以上(休憩を含め1日5時間程度) 【応募対象】次のすべてに当てはまる方

・市内在住の2002年4月1日以前に生まれた方
・日本国籍を有する方または日本に居住する資格を有する方
・日本語による簡単な会話(意思疎通)ができる方

【定員】先着30人※個人での応募とし、定数になり次第、締め切ります。 【応募締切】10月31日(水) ※当日消印有効

【その他】本推薦に限らず、東京都が募集する一般枠でも応募が可能です。推薦後、都主催の面接等がありますので、この推薦をもって確定とはなりません。

推薦に当たり、応募用紙に記載された個人情報には都に提供します。 ・競技会場などの大会関係施設における会場内誘導・案内や受付、競技運営サポート等を行う「大会ボランティア」とは異なります。 ・都ホームページ内「都市ボランティア募集要項」を確認のうえ、ご応募ください。

【申込方法】市役所第一棟5階企画調整課窓口または市ホームページからダウンロードした応募用紙記載のうえ、企画調整課企画調整担当へ直接または郵送(〒197-8501福生市本町5福生市役所企画調整課企画調整担当)でお申し込みください。

【問合せ】企画調整課企画調整担当 ☎ 551・1528

調整担当 ☎ 551・1528 10月15日～21日は「行政相談週間」です

国や都の仕事などについての苦情や要望を受け付けています。 ※秘密厳守

【日時】毎月第一水曜日午後1時30分～4時30分 【行政相談委員】高橋保雄氏、吉澤英治氏

▼東京一日合同行政相談所 【日時】10月15日(月)午前10時～午後4時 【場所】新宿駅西口広場イベントコーナー

▼行政苦情110番 【電話相談】 ☎ 0570・090・110 (PHS、IP電話からは ☎ 03・3363・1100 へ) 【FAX】 ☎ 03・5331・1761

【問合せ】総務省東京行政評価事務所 ☎ 03・3363・1100

多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会事業 「講演と音楽のつどい」のお知らせ

【日時】11月18日(日)午後1時30分～4時(1時開場) 【場所】KOTORIホール(昭島市民会館)※直接どうぞ。 手話通訳あり。

【定員】先着1,139人 【内容】講演(水谷修氏(教育者)「どこまでも、生きぬいて」)夜回り先生、いのちの授業、

〈音楽〉昭島市立玉川小学校合唱団、昭島市青少年吹奏楽団

奏楽団

▼一時保育が利用できます 【定員】先着10人

【申込み】10月16日(火)から昭島市役所企画部秘書広報課(☎ 042・544・5111「内線2365・2366」)へ。 【募集標語】・住宅からの火災を防ぐ防火標語 ・大切な命を救う救急標語 ・大切な命を救う救急標語

【応募資格】都内在住(稲城市、島しょ地域を除く)・在勤在学の方(東京消防庁職員および当該職員と同居の家族並びに消防団員を除く) 【応募方法】11月15日(木)までに福生消防署および各出張所に置いてある応募用紙で応募するか、はがきにて応募作品(「防火標語」「救急標語」の別を明記)と、必要事項(郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、職業、在任・在勤・在学の別、連絡先電話番号)を記入し、〒100-8119千代田区大手町1-3-5東京消防庁広報課標語募集事務局へ(当日消印有効)。

※東京消防庁ホームページからも応募できます。 【選考結果】平成31年3月ごろ決定し、標語採用者に賞状と旅行券5万円を贈呈します。 ※最優秀作品の著作権は東京消防庁に帰属し、ポスター等使用時には標語とともに氏名等を併記します。

【問合せ】福生消防署予防課 ☎ 552・0119

納税は 納期内で 元気な福生